

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2023  
「機器デモ展示」出展のお願い

<http://www.tc-iaip.org/dia/2023/>

DIA2023 実行委員会 委員長 大谷幸利  
DIA2023 プログラム委員会 委員長 渋谷久恵

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益社団法人精密工学会・画像応用技術専門委員会では、他の関連学会・委員会との共同企画で毎年3月に「動的画像実利用化ワークショップ DIA」を開催しており、2023年は栃木県宇都宮の宇都宮駅東口交流拠点施設ライトキューブ（栃木県宇都宮市）で開催することになりました。

DIA (Dynamic Image processing for real Application) は実利用を目指す画像技術に関するワークショップであり、画像計測技術、センサ・カメラ技術、ヒューマン・マシン・インタラクション、ロボットビジョン、パターン認識、学習アルゴリズム、CG、VR、画像応用システムなど幅広い発表があります。特に、学術的研究に留まらず、「実利用化」を指向したワークショップとなっています。産学官の関連研究機関から70件を超える最新の研究・開発についての発表と、全国から200名を越える技術者、研究者、学生の参加者により、密度の濃いディスカッションが展開される予定です。

さて、DIA2023では、一般セッション（「インタラクティブセッション」および「オーラルセッション」）のほかに「機器デモ展示」を計画しております。「機器デモ展示」は、企業での開発研究、産学連携研究の成果として、製品そのものや、プロトタイプ機を展示していただくものです。また、デモ展示に加えて、講演会場での機器デモショーとオーラル発表と、講演論文集への製品・技術の掲載（1ページ/1展示）をいたします。

つきましては、ご出展いただける企業・団体を下記の内容で募集させていただきます。自社技術のPRは勿論、画像処理に関する最先端の技術動向を知り、全国から集まってくる画像処理研究者・技術者との懇親を深めることのできる絶好の機会かと存じます。是非、出展申込みのご検討をよろしくお願いいたします。

敬具

－ 記 －

イベント名：DIA2023 動的画像処理実利用化ワークショップ

主催者：公益社団法人 精密工学会・画像応用技術専門委員会

展示期間：2023年3月2日（木）、3日（金）の2日間

展示場所：宇都宮駅東口交流拠点施設ライトキューブ（栃木県宇都宮市宮みらい1-20）の予定

提供設備：長机1台、椅子2脚、掲示用ブースボード（幅2540mm、奥行き1270mm、高さ1910mm）、AC100V、4A程度の電源

出展費用：1ブースにつき3万円（税込）

特典：①機器デモショーとオーラル展示、②講演論文集への製品・技術の掲載（1ページ/1展示）、③講演論文集1セットつき、④講演聴講（2名まで可）、⑤懇親会（2名まで可）

申込方法：DIA2023のWebページからお申込みください。[http://www.tc-iaip.org/dia/2023/submit\\_demo/](http://www.tc-iaip.org/dia/2023/submit_demo/)

申込締切：2023年1月20日（金）

問合せ先（事務局）：画像応用技術専門委員会事務局 DIA2023 係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 アドコム・メディア(株)内

TEL：03-3367-0571 FAX：03-3368-1519 e-mail：iaip@adcom-media.co.jp

以上